

アメリカの大学の学習支援 －アメリカ式教務システムと教務職員の役割－

島田 敬久 氏 (テンプル大学ジャパンキャンパス・教務部長)

講演概要

国内の大学における教育・教務改革を論じる際、有効な手段としてシラバス、コースナンバリング、GPAなどが列挙される。これらはアメリカの大学一般で教務システムに組み込まれ、実際に運用されているものがモデルであることは周知のとおりである。アメリカにおけるこうしたシステムの本来の意味と具体的な運用例と同時に、これらを実際の学習支援に活用する教務専門職としてのアカデミック・アドバイザーの職責を紹介する。

2014年7月17日(木) 18:30－20:00

場所：名古屋大学 東山キャンパス 文系総合館 7F オープンホール

お問合せ先：info@cshe.nagoya-u.ac.jp Tel: 052-789-5696

ご参加いただける方は、事前に上記メールアドレスまでご一報いただくと助かります。
会場準備の都合によるものですので、必須ではありません。